

General Comments:

個人的に鈴鹿は大好きなサーキットですが、GT500クラスをドライブして戦うようになって、納得の行くレース運びは今まで出来ていなかったので、今大会こそ良い結果と内容で終われるように願って挑みました。

Qualify: P7

今回のQFはかなり不安を抱えて挑む事となりしました。 フリー走行から、マシンのバランスが上手くいかず苦しんでいたので、正直かなり不安でした。 また、今回の予定ではバゲット選手がQ1を担当し、自身がQ2でアタックを行う予定となっていました。 しかし、フリー走行からセンションが赤旗で中断してしまうなどの影響で、バゲット選手がいい条件で走れていませんでした。

なので、QF1は自身が担当する事になりました。 QF1の前に大驛エンジニアとブリヂストン福崎さんとタイヤの温め方とアタックするタイミングを話し合っていました。 いざアタックを行うと、その話し合いが上手く行き、7番手のタイムをマークしてQF1を7番手で突破。

バゲット選手のQF2へ繋げる事が出来、ホッとしていました。

そして、QF2を担当したバゲット選手は、ぶっつけ本番の様な難しい状況の中で7番手をマークし、決勝では表彰台争いに加わえる位置からスタートする出来る事になりました。

午前中はQF1を突破するのが厳しい様な状況でしたが、チームが短時間で車を良いバランスに仕上げてくれて感謝です。

300km Race: Retired

現実的な目標では、4位か3位争いが出来るかと思っていたのですが、残念ながら車両によるトラブルでリタイヤとなってしまいました。思う様な結果が出せず、悔しい思いもありますが、これもレース。 再発防止に努め、この悔しさをチームと共に乗り越えていきます。



必ず強くなって戻ります

スポンサーの皆様、応援して頂き有難うございます。 また、Rd3 鈴鹿の応援も有難うございました!

鈴鹿戦は不甲斐ない結果で終えてしまい、 申し訳ありません。順調にレースをしていれば3位~5位 争いをしていただけに非常に悔しいレースとなって しまいました。しかし、これもレース。 勿論、我々12号車 Team IMPULはこんな所で足止めを食 らうわけにはいきません。 必ず、強くなって戻ってきますし、次戦の富士は450kmと 長いレースになるので、ポイントを多く持ち帰って来た

勿論、優勝を狙っていきますので、引き続き応援の程、 宜しくお願いします!













